防災防犯通信　特集号

竜角寺台自治会報
発行日　平成28年10月29日
発行責任者　岡本　雅道
発行者　自治会総務部/防犯部

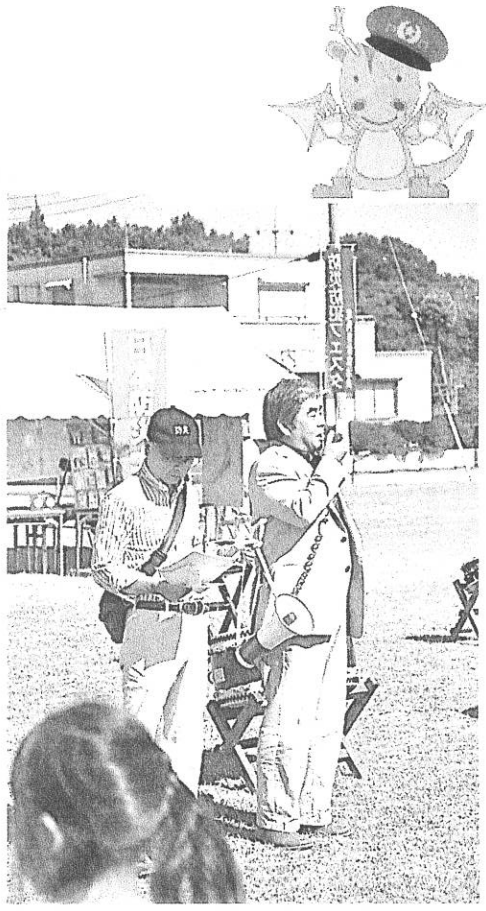
竜角寺台コミュニティホール
Tel･Fax　85-0822
Mail:　ryudai-z@catv296.ne.jp

【特集】竜角寺台「防災防犯フェスタ」開催

10月15日（土）竜角寺台 防災防犯フェスタが開催されました。今年で3回目の自治会主催の防災防犯フェスタは、自治会員の強い要望である『安心と安全の街づくり』をテーマに、「防災」と「防犯」の体験を通じ、住民の防災防犯に対する意識の醸成と会員交流を目的として実施されています。

主催は自治会防災部と防犯部の合同企画・実施の形式をとり、過去2回の実績を踏まえ、栄町と栄町消防署、千葉県警成田警察署の全面的な支援・協力に加え、竜角寺台在住の「日本防災士会」川崎防災士様ほか多くの防災の皆さんに支えられ実施されました。

私たちが暮す日本全国を襲った大災害は、その数その規模が増加し、全国規模で防災意識の重要性がますます高まりをみせています。そのような背景を踏まえ、竜角寺台自主防災計画が昨年度制定され、これから地域自主防災計画に沿って、安全と安心に目を向けた自らを守るための行動規範や防災訓練を実行することが重要となります。地域住民の助け合いの重要性もますます必要な状況が想定されています。今回は竜角寺台小学校の生徒さんに「防災防犯フェスタのポスター」制作の協力をお願いしました。地域ぐるみの防災防犯への取り組みの広がりが、こども達のポスター制作への参加を通じて、そのご家族の皆さんはじめ多くの住民の方へと伝わればいいでしょう。

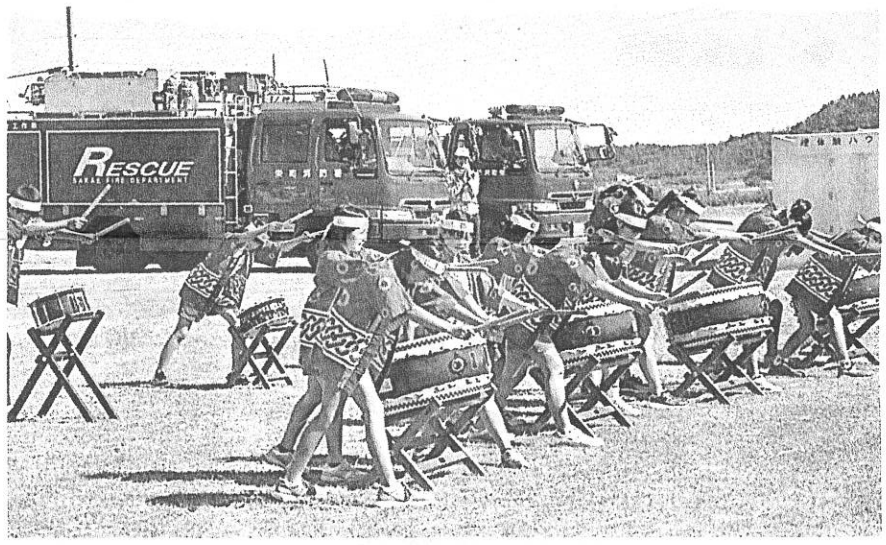


竜角寺台第3回「防災防犯フェスタ」の開催挨拶する岡本自治会長

第３回　防災防犯フェスタの概要

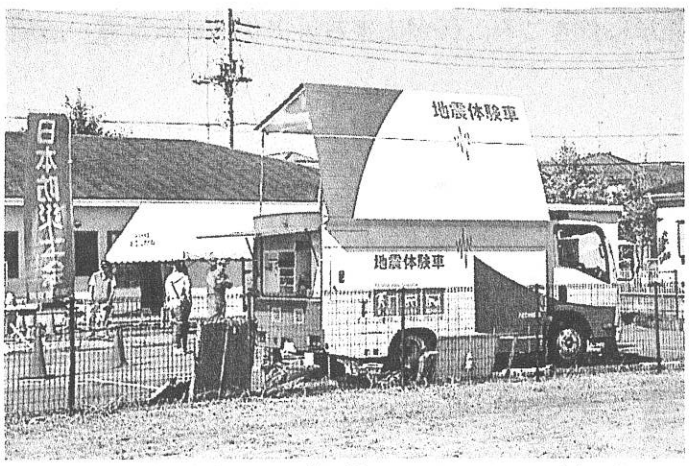
開催日時：10月15日（土）12時～16時
会　　場：コミュニティホールおよび前広場
主　　催：竜角寺台自治会　防災部、防犯部
協　　力：栄町・消防署、成田警察署、日本防災士会
主な防災防犯プログラム：

- 地震起震車による体験
- 救出、救護活動模範演技
- ＡＥＤ取扱い体験
- 消火器訓練、水パックによる消火ゲーム
- 警察犬の活動実演
- 子供運転免許証の発行
- 防災グッズ展示、非常食展示（一部販売）
- 防犯講話ほかポスター展示など



「防災防犯フェスタ」開幕は竜小太鼓で始まりました。

◆　防災訓練・体験（防災士会）



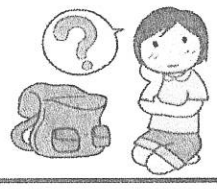
東日本大震災の地震規模を再現できる「起震車」で地震大災害を体験。

上：ＡＥＤの操作体験をする参加者
下：防災グッズの展示商品に興味津々

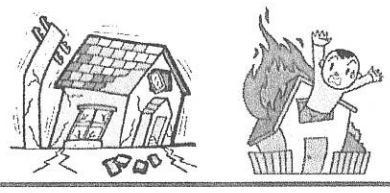
倒壊住宅で取り残された被災者救出の実演。
実践さながら救出行動に参加者に緊張が走る。

竜角寺台安全･安心町づくり　防災キャンペーン

大丈夫?地域防災!!



待ったなし!地域防災!!



考えよう!地域防災!!

行動しよう!地域防災!!

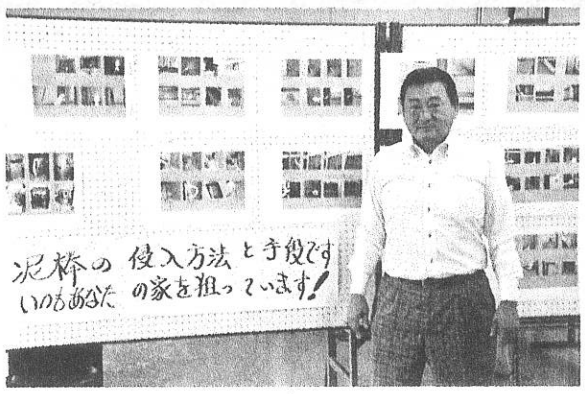
◆ 防災防犯フェスタの ポスター作品と表彰式

ポスター作品の優秀賞に選ばれた１０人の表彰式が行われました。おめでとうございます。

沢山の防災防犯フェスタのポスターが制作され、多くの人達の目に触れました。ほほえましい作品が多く出展されました。竜小の皆さんありがとうございました。

◆ 防犯講話

塩山前自治会長は手作りの資料を持参して、防犯講話を行ってくださいました。
いろんな犯罪の手口を紹介していただき、ありがとうございました。



◆ 防災防犯プログラムに参加風景

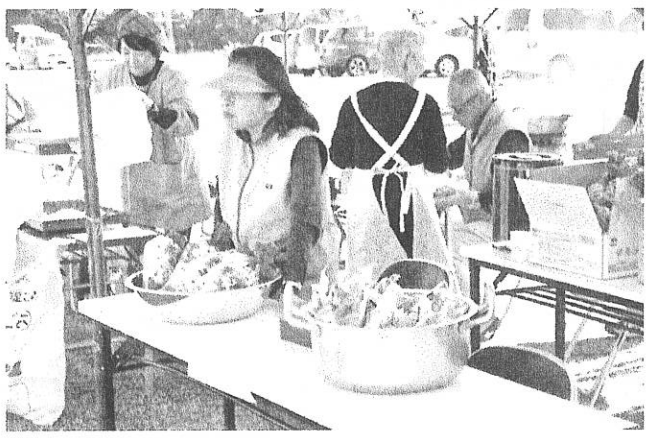
・栄町消防署の消防車体験、子供消防服体験には多くの家族が参加され、記念写真を撮っていました。

・「煙体験」を行った参加者は一様に緊張した表情で出口から出てきていました。実際にやってみると、まわりは全く見えず、手探り状態で這いまわる次第。煙の怖さを体験できました。

・「水パック」消火ゲームは子供たちに大人気。

◆ 災害時の非常食関連イベント

大災害時の避難所を想定させたイベント、今回ボランティアの皆さんで豚汁の炊き出しが行われ、参加者にふるまわれました。あまりの美味しさにあっという間に無くなってしまいました。食せなかった皆さんごめんなさい。非常食ではお湯を注ぐだけで簡単に炊きこみご飯が出来る「アルファ米炊飯」が紹介されました。非常食とは思えない美味しさに皆さん驚いていました。



日赤奉仕団の皆さんの指導で「ハイゼックス炊飯」が実演され、無料提供されました。

今回は、「ポップコーン」、「おでん」他の販売およびボランティアによる「豚汁」の無料提供が行われました。

竜角寺台安全・安心町づくり 防犯キャンペーン

大丈夫？子どもの安全！　ねらわれている！空き巣・窃盗！　気をつけよう！振り込め詐欺！